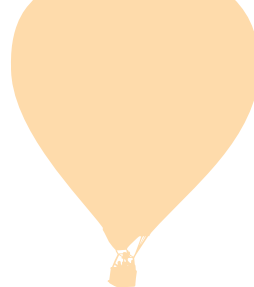


50<sup>th</sup>  
Anniversary



株主の皆様へ

# 第52期上半期報告書

2014年4月1日から2014年9月30日まで



きれいにしよう日本の空を

日本空調サービス株式会社

## 株主の皆様へ

### 全てのステークホルダーの皆様の幸せを実現させるため、

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当社第52期上半期（2014年4月1日から2014年9月30日）における営業の概況ならびに決算の内容等につきましてご報告いたします。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2014年11月

代表取締役社長 **橋本 東海男**

# 50th

日本空調サービスは1964年の創業以来、「きれいにしよう日本の空を」のローガンのもと、建物設備のメンテナンスサービスを中核に事業展開し、本年4月28日に創業50周年を迎えることができました。

これからも100年企業を目指し、着実に歩み続けてまいります。



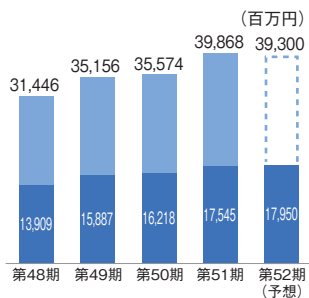
## 中期5ヵ年経営計画の達成を目指します。

### ① 第52期上半期の連結業績について、お聞かせください。

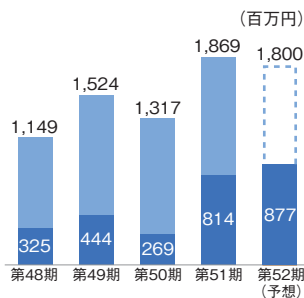
- ① 当上半期の売上高につきましては、4(上半)期連続で過去最高を更新し、179億50百万円(前年同期比2.3%増)となりました。中核事業であるメンテナンスサービスにおいて、当社の技術力をご評価いただいたことで、今期より新たに5ヵ所の大型病院のFM(統括管理)業務を受託でき、順調に売上を増やすことができました。
- ② 同利益につきましては、営業利益、経常利益、当期(四半期)純利益ともに、2(上半)期連続での増益となりました。不採算現場の利益改善努力やメンテナンスサービスの売上構成比率の高まりが奏功しました。

### 連結業績ハイライト

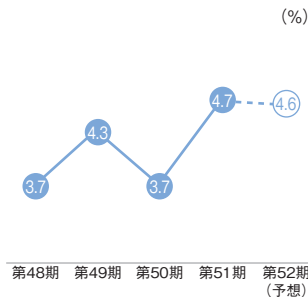
#### ■ 売上高



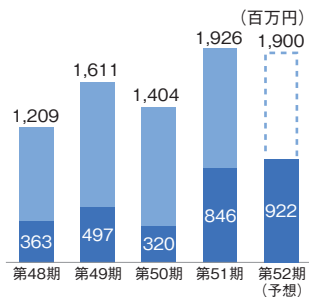
#### ■ 営業利益



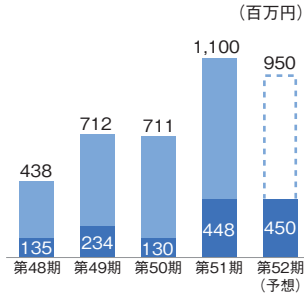
#### ■ 営業利益率



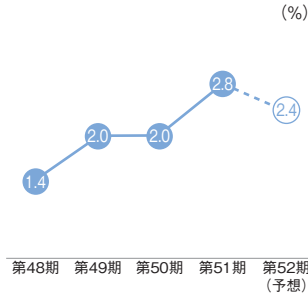
#### ■ 経常利益



#### ■ 当期(四半期)純利益



#### ■ 当期純利益率



## ② 第52期通期の連結業績予想について、お聞かせください。

通期の連結業績予想に対する上半期の進捗率を見ますと、売上高、営業利益、経常利益、当期（四半期）利益、全てにおいて前年同期比を上回っております。また、足元の状況からも、上半期同様に下半期も順調に推移するものと予測していることから、現時点におきましては、期初に公表した業績予想をクリアできるものと見込んでおります。

### ■ 第52期通期の連結業績予想に対する進捗率

(百万円)

	売上高 合計	メンテナンスサービス 売上高	リニューアル工事 完成工事高	営業利益	経常利益	当期(四半期) 純利益
第52期通期(予想)	39,300	30,300	9,000	1,800	1,900	950
同上半期(実績)	17,950	13,845	4,104	877	922	450
進捗率(%)	45.7	45.7	45.6	48.8	48.6	47.4
第51期通期(実績)	39,868	28,073	11,794	1,869	1,926	1,100
同上半期(実績)	17,545	12,957	4,588	814	846	448
進捗率(%)	44.0	46.2	38.9	43.6	43.9	40.7

※第49期（2012年3月期）より、セグメントを単一としておりますが、ここでは種類別として表示しております。

## ③ 中期5ヵ年経営計画達成に向けての取り組みを、お聞かせください。

### ①業績計画について

当計画の2年目に当たる第52期は、前期比で僅かながら減収減益という計画となっております。前期に産業用太陽光発電の普及といった追風もあり業績が伸びたこと、また今回は50周年記念行事もあり一時的に費用増加を見込んでいることから、このような予想となりました。しかしながら、内容的にはメンテナンスサービスとリニューアル工事の売上構成比率を変えることで、より磐石な利益基盤の構築を図るよう進めております。

### ■ 中期5ヵ年経営計画 業績計画

(百万円)

	第55期(計画)	第52期(予想)
売上高	41,500	39,300
営業利益	2,200	1,800
経常利益	2,300	1,900
当期(四半期) 純利益	1,050	950

### ②連結配当性向について

当社の利益還元の基本方針は、従来「連結配当性向30%を目途に安定した配当の継続」としておりましたが、現在推進中の中期5ヵ年経営計画におきまして、配当性向の水準を段階的に引き上げ第52期（2018年3月期）にはその目途を50%にすることとしております。

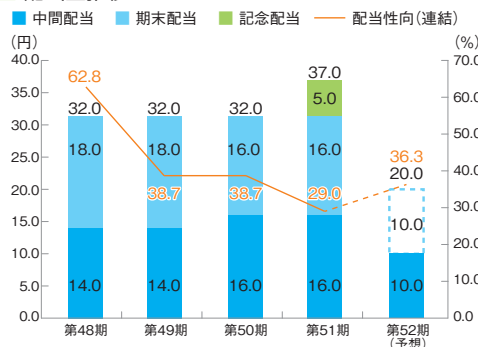
### ③営業拠点網の整備について

現在のところ、奈良、鳥取、徳島、愛媛、高知、沖縄の6県が空白となっております。第52期より四国開発室を新設し、現地調査をスタートさせており、第55期（2018年3月期）までに全都道府県へ拠点を展開する予定です。

## ④ 株主還元策について、お聞かせください。

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識しており、経営基盤の強化に向けた内部留保の充実を勧奨しつつ、利益配分を決定することとしております。現在のところ、株主様への利益還元策といたしまして、配当金でお支払いすることが、様々な株主様に対して最も公平な方法であると考えております。中期的には、原資となる利益の拡大と配当性向を高めていくことで、更なる還元の充実を目指してまいります。このような考えに基づき、当期の中間配当につきましては、1株当たり10円とさせていただきます。また、期末配当につきましては、1株当たり10円とさせていただきますと予定であり、年間の1株当たり配当金は20円とする計画です。

### ■ 配当金推移

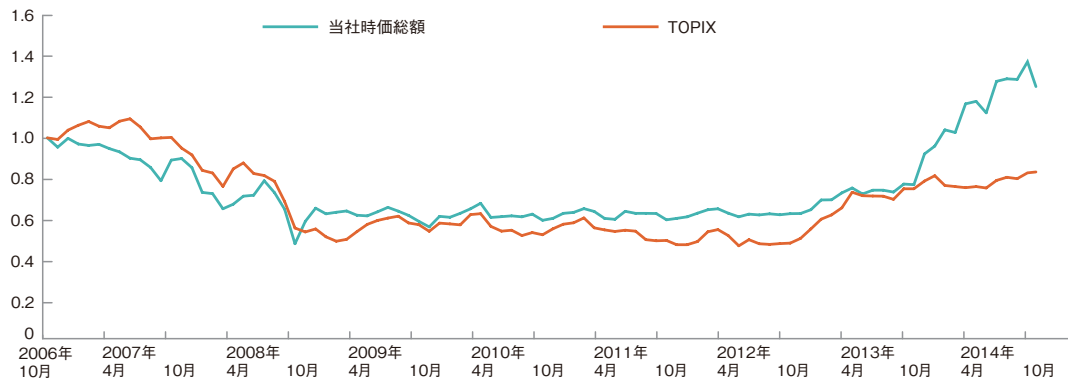


※第52期の配当予想につきましては、2014年4月1日付で実施した株式分割を考慮した金額としております。

## ⑤ 企業価値の向上について、お聞かせください。

当社は、株主の皆様はもとより、あらゆるステークホルダーの皆様に対して、常に企業価値を拡大し、最大化させる努力をすることが、上場企業の役割だと捉えております。1996年の株式店頭登録以降、ジャスダック、東証・名証2部を経て、2007年に東証・名証1部上場と企業価値の向上に努めてまいりました。現在は、第55期（2018年3月期）を最終年度とする中期5ヵ年経営計画の達成に向け邁進中であります。今後におきましても、更なる企業価値拡大に向けて事業展開してまいります。

### ■ 時価総額推移（2006年10月～2014年10月）



※2006年10月を基準とし、その月の当社株価及びTOPIXを1.0として指数化しております。

# 財務 Data (連結)

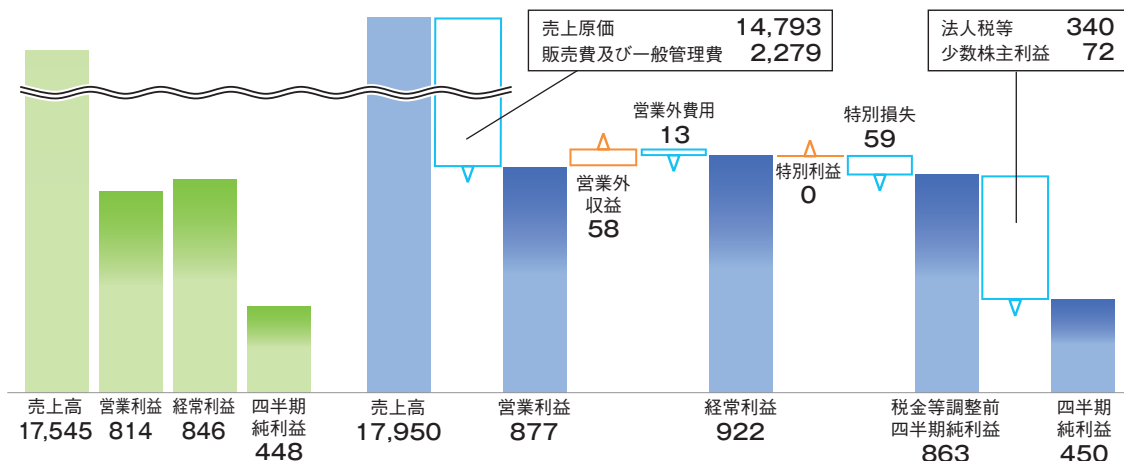
## ■ 損益計算書

第51期上半期  
(2013年4月1日から2013年9月30日)

(百万円)

第52期上半期  
(2014年4月1日から2014年9月30日)

(百万円)



## 売上高

メンテナンスサービス業務におきまして、今期より新たに5カ所の大型病院のFM（統括管理）業務を受託したこと等で、売上高は前年同期比6.9%増の138億45百万円となりました。一方、リニューアル工事はコンビニ向け省エネ高圧化工事の一巡及びソーラーパネル設置工事の減少等により、同10.5%減の41億4百万円となりました。全体として、概ね計画通り順調に推移しました。

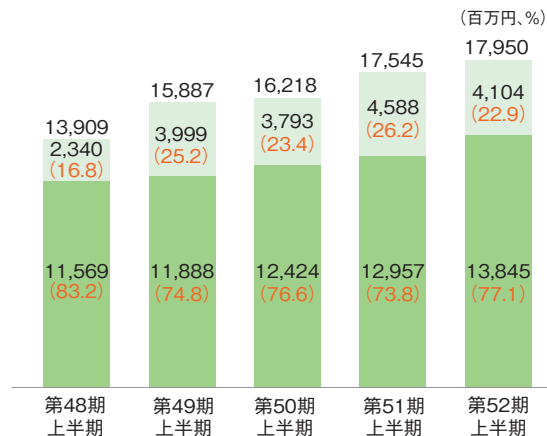
## 営業利益

売上構成比率の変化により、売上総利益額・率ともにアップしたことで、50周年記念行事等による販管費の一時的な増加分を吸収することができ、営業利益では前年同期比7.7%増の8億77百万円となりました。

## ■ 種類別売上高

■ メンテナンスサービス売上高

■ リニューアル工事完成工事高

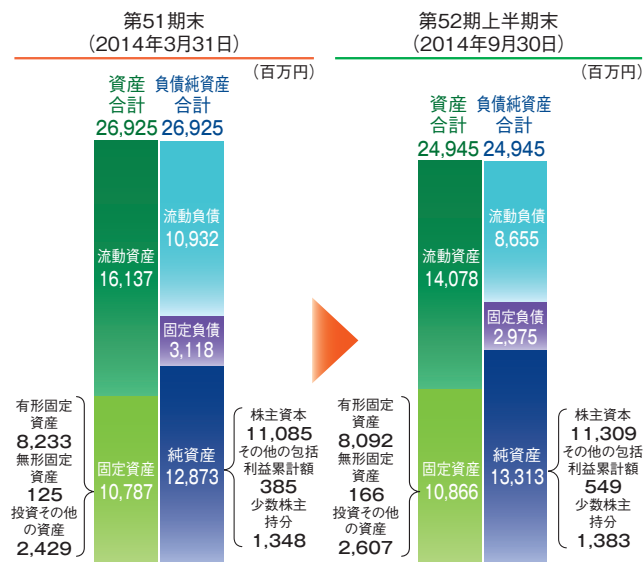


※( )内の数値は構成比率です。

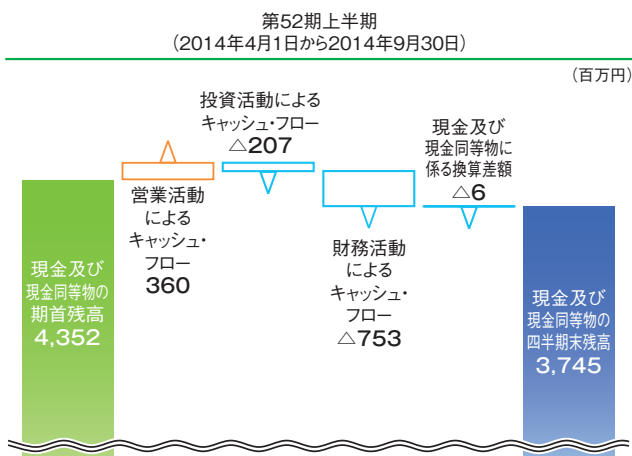
※第49期(2012年3月期)より、セグメントを単一としておりますが、ここでは種類別として表示しております。

# 財務 Data (連結)

## ■ 貸借対照表



## ■ キャッシュ・フロー計算書



## 資産合計

たな卸資産、投資有価証券が増加し、受取手形・完成工事未収入金等、現金及び預金が減少したこと等により、前期末比7.4%減の249億45百万円となりました。

## 負債合計

支払手形・工事未払金等、未払金、短期借入金が減少したこと等により、前期末比17.2%減の116億31百万円となりました。

## 営業活動によるキャッシュ・フロー

その他の流動負債の増減額の減少が減少したこと、たな卸資産の増減額の増加が減少したこと、減損損失が発生した一方で、仕入債務の増減額の減少が増加したこと、法人税等の支払額が増加したこと、売上債権の増減額の減少が減少したこと等により、前年同期比10億28百万円減の3億60百万円となりました。

## 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出が増加したこと等により、前年同期比3億87百万円減の△2億7百万円となりました。

## 財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の純増減額の減少が減少したこと等により、前年同期比5億80百万円増の△7億53百万円となりました。

## ■当社創業50周年記念パーティー開催

当社の創業50周年を記念し、最前線で活躍している社員に対して、これまでの感謝と更なる期待を込めて記念パーティーを開催しました。9月末の東京地区を皮切りに北海道地区、東海地区、関西地区、九州地区と順次開催し、趣向を凝らしたパーティーは全会場盛況の内に終えることができました。

製品を持たない当社にとって社員は貴重な財産です。50周年という大きな節目を迎えられたことに感謝するとともに、全社をあげて喜びを分かち合いました。

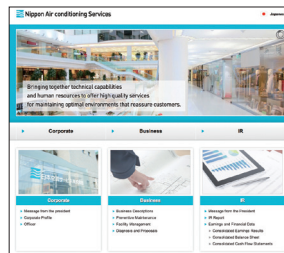


## ■CSRに対する考え方

当社は「お客様に安心感を与える最適な環境を維持するために、技術力と人的資源を結集させ、高品質サービスを提供する」という経営理念そのものを社会的責任と捉えております。お客様を不測の事態から守る予防保全の概念を基に、特殊かつ高レベルな環境管理が求められる施設に対して高付加価値サービスをご提供するとともに、省エネ・省コスト提案にも積極的に取り組むことで、ひいては地球環境負荷の低減に貢献できるものと考えております。

## ■グローバルサイト（英語版）開設

2014年9月1日に当社Webサイトのグローバルサイト（英語版）を開設いたしました。今後の当社グループの海外展開や、海外の株主及び投資家の皆様への情報発信を行うことを目的としております。今後も適宜改善を加えていくとともに定期的にIRレポートを掲載する等、より一層充実させていく予定です。



## ■英文商号の変更

2014年6月25日開催の株主総会で定款の一部変更が承認されたことで、英文商号を変更いたしました。従来の商号ではイメージが難しかった当社の業務内容等をより幅広くご理解いただけるものと考えております。また、従来の「SERVICE」から「Services」と複数形にしましたのは、様々なサービスを提供させていただくという意志を表現しております。

旧商号  
NIPPON KUCHO SERVICE CO., LTD.

新商号  
Nippon Air conditioning Services Co., Ltd.



## 第52期上半期も多くの株主及び投資家の皆様と対話をさせていただきました

### ■株主総会及び株主様向け会社説明会実施

2014年6月25日に名古屋で定時株主総会及び株主懇談会を実施し、6月30日に大阪、7月1日に東京で株主様向け会社説明会を実施させていただきました。3会場とも多数の株主様にお越しいただき、様々なご質問や激励のお言葉を頂戴することができ、良いコミュニケーションの機会となりました。



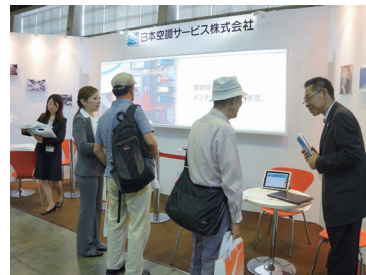
### ■各地でIR活動実施

第52期上半期には個別説明会を3回開催、IRイベントに2回参加いたしました。株式市場の活性化に伴い各種イベントも盛況となり、新たに当社に興味を持っていただいた投資家の方や、より理解を深めていただいた株主様も増えたものと考えております。



### ■2014年10月から2015年3月のIR予定

日付	内容	開催場所
2014年10月31日	第52期第2四半期決算発表	—
11月12日	アナリスト向け第2四半期決算説明会	東京
11月26日	名証IRセミナー in 東京	東京
12月1日	名証IRセミナー in 大阪	大阪
2015年1月30日	第52期第3四半期決算発表	—
2月16日	日本証券アナリスト協会IRセミナー	大阪
3月4日	日本証券アナリスト協会IRセミナー	東京
3月13日 3月14日	東証IRフェスタ2015	東京



### ■日本空調グループオリジナルカレンダー製作

創業50周年を記念いたしまして、当社グループ社員から募集した全国各地の写真を使用して、オリジナルカレンダーを製作いたしました。「きれいにしよう日本の空を」のスローガンにちなみ、全国各地の「美しい、にほん」を感じることでできる写真を集めたカレンダーに仕上げました。間もなく株主の皆様のお手元にお届けできる予定です。



# 株式

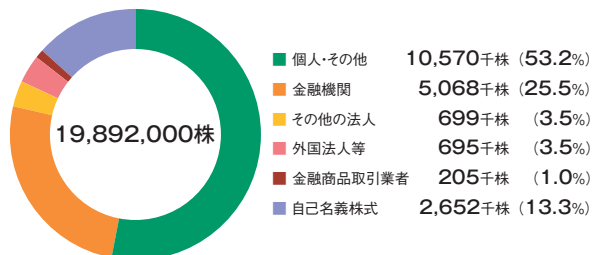
## Information (2014年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 36,000,000株
- 発行済株式総数 19,892,000株
- 株主数 3,800名
- 大株主の状況

株主名	持株数(千株)
日本空調サービス従業員持株会	1,627
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	832
株式会社三菱東京UFJ銀行	820
株式会社愛知銀行	668
大橋 一夫	596
東京海上日動火災保険株式会社	564
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	486
岐阜信用金庫	400
林 和子	396
林 伸健	328

(注) 当社は自己株式(2,652千株)を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

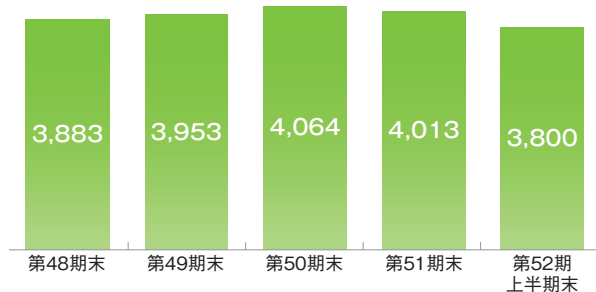
### ● 所有者別株式分布状況



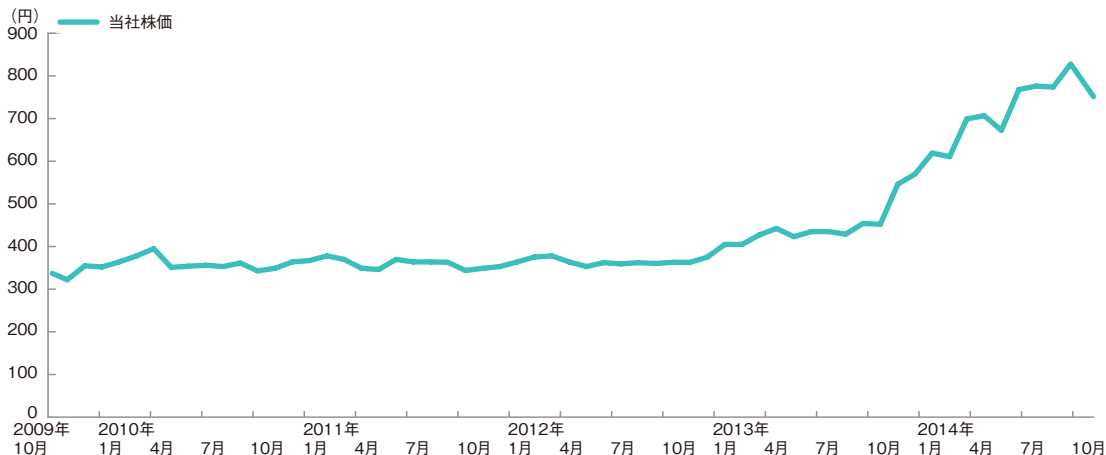
### ● 株主数推移

(自己・機構名義含む)

(名)



### ● 株価の推移 (2009年10月～2014年10月)



※2009年7月及び2014年4月の株式分割を調整した株価です。

- **商号** 日本空調サービス株式会社  
Nippon Air conditioning Services Co., Ltd.
- **本社** 〒465-0042  
愛知県名古屋市名東区照が丘239番2

- **TEL** 052-773-2511 (代表)
- **設立** 1964年4月28日
- **資本金** 1,139,575千円
- **従業員数** 950名

## 役員

取締役			
代表取締役社長	橋本	東海	男
取締役	杉山	文廣	
取締役	草野	幸士	
取締役	田中	洋二	
取締役	景山	龍夫	
取締役	森田	尚男	

- (注) 1. 取締役 景山龍夫氏及び森田尚男氏は、社外取締役です。  
2. 取締役 杉山文廣及び草野幸士及び田中洋二は、執行役員を兼務しております。  
3. 取締役 景山龍夫氏及び森田尚男氏は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に独立役員として届け出ております。

監査役			
常勤監査役	森部		誠
監査役	荒川	達夫	
監査役	佐伯	典久	
監査役	竹内	俊行	

- (注) 1. 監査役 佐伯典久氏及び竹内俊行氏は、社外監査役です。  
2. 監査役 佐伯典久氏及び竹内俊行氏は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に独立役員として届け出ております。

執行役員			
執行役員	小田	克美	
執行役員	杉山	文廣	
執行役員	田邊	律文	
執行役員	中村	秀一	
執行役員	中司	等	

執行役員			
執行役員	藤岡	克己	
執行役員	花田	良徳	
執行役員	草野	幸士	
執行役員	田中	洋二	
執行役員	依藤	敏明	

## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.nikku.co.jp">http://www.nikku.co.jp</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

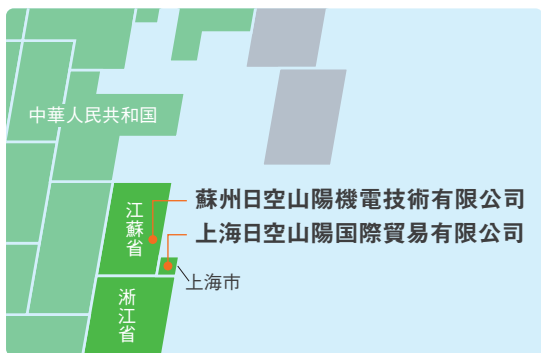
(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

# 日本空調グループ

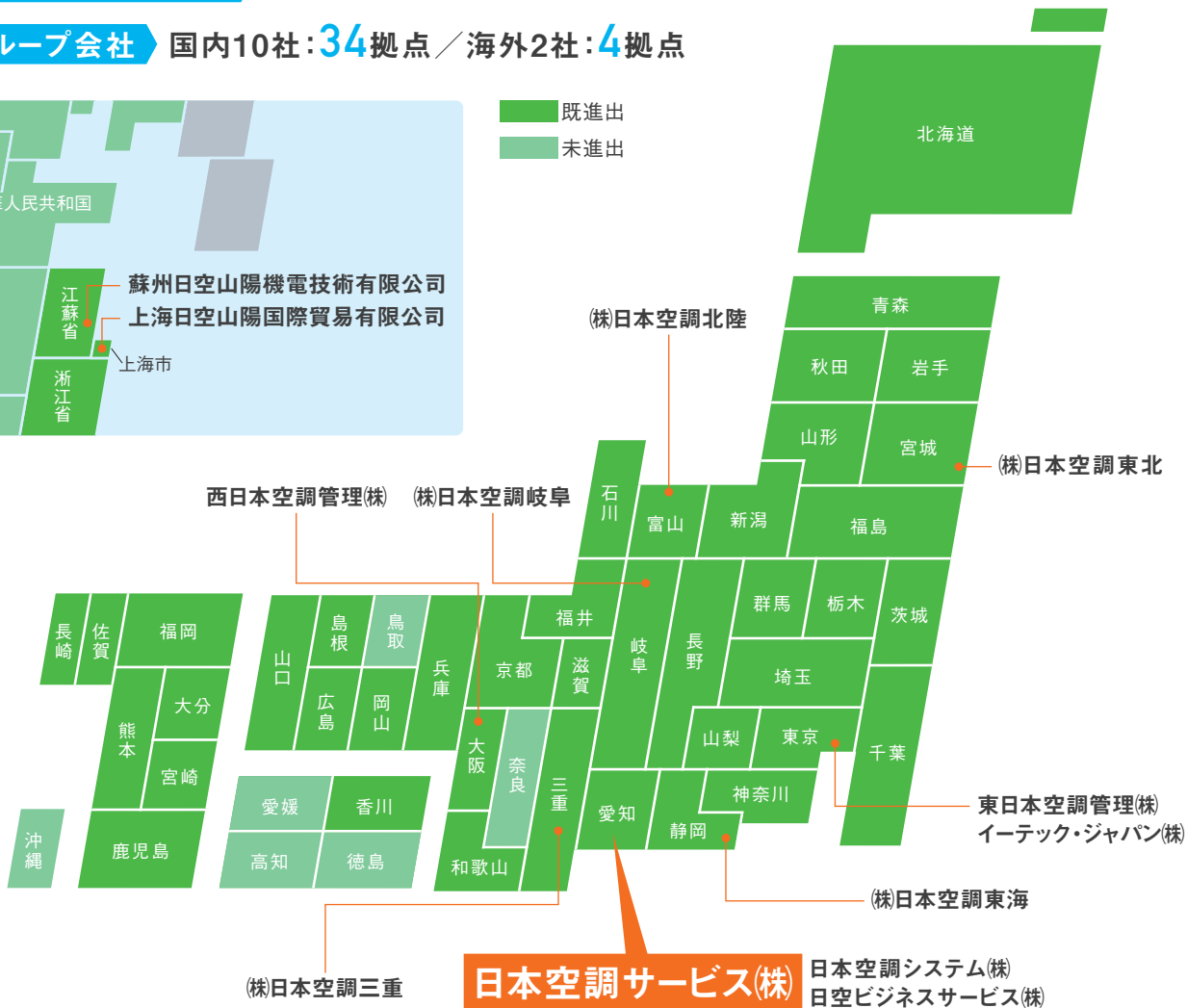
日本空調サービス(株) 本社・支店・営業所: **50** 拠点

グループ会社 国内10社: **34** 拠点 / 海外2社: **4** 拠点



■ 既進出

■ 未進出



※拠点数につきましては、2014年10月31日現在で表記しております。

[www.nikku.co.jp](http://www.nikku.co.jp)

